

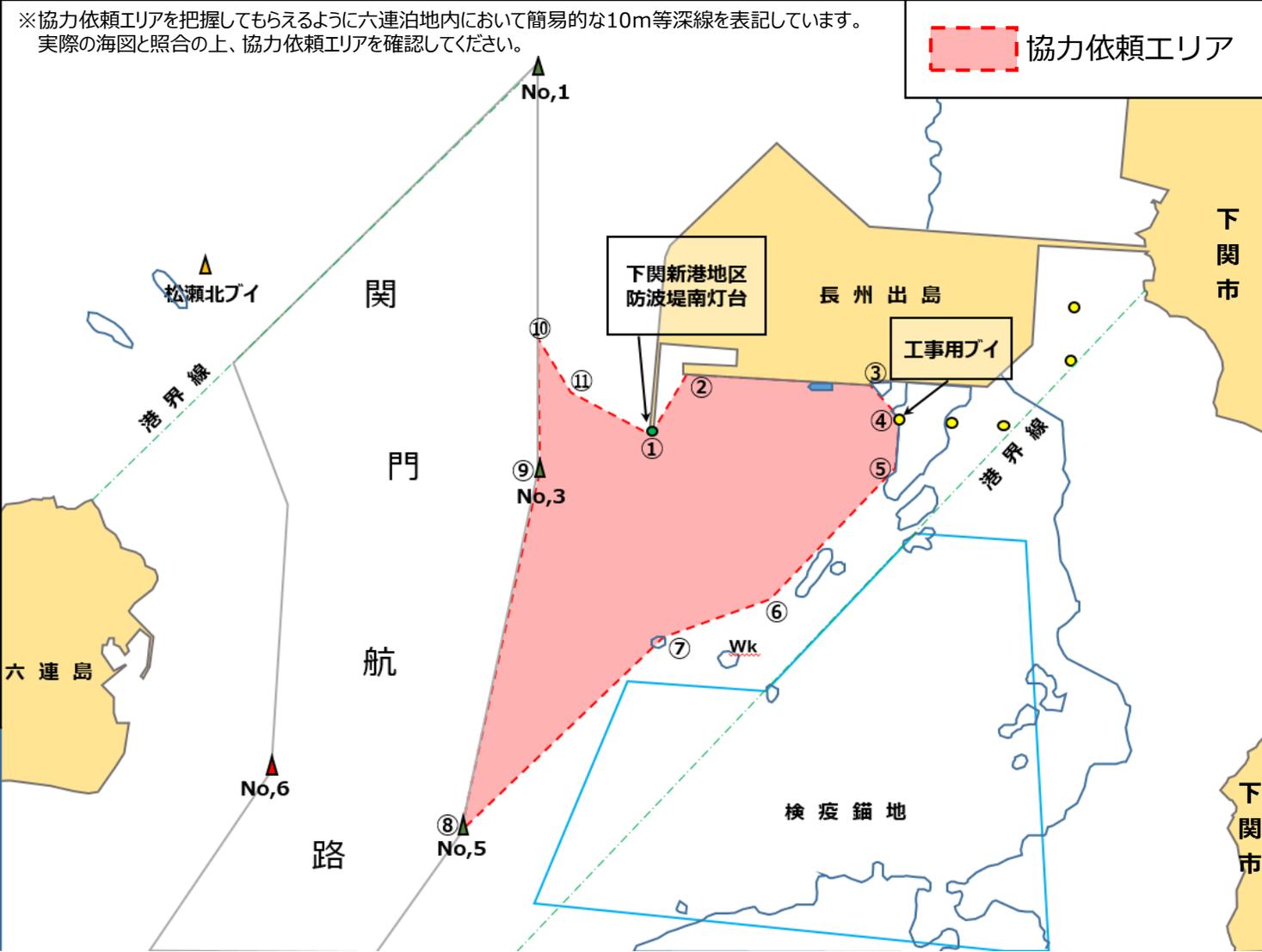
<<六連泊地では、大型船が入出港する際、経路確保の為に「協力依頼エリア」が設定されます>>

下関港 長州出島地区において、水先人の乗船する大型車両船、及び大型クルーズ船が離着岸する際、入出港経路及び岸壁前の回頭を安全に行うために、錨泊を避けて欲しいエリア＝協力依頼エリア（下図参照）の設定をしております。

協力依頼エリア内の投錨船舶、またこれから投錨しようとする船舶に対して、**太点線外の投錨**の協力をお願いします。大型車両船、及び大型クルーズ船の入出港日時や協力依頼エリアについては、錨泊前に予め国際VHF、若しくは電話にて**しものせきポートラジオ**へお問い合わせください。

- 協力依頼エリアは
- 下関港新港地区防波堤南灯台**を基準にして時計回りに以下の11点を結んだ海域になります。
- ① 下関新港地区防波堤南灯台
 - ② ①から024度0.14海里付近（岸壁西端）
 - ③ ①から077度0.47海里付近（岸壁東端）
 - ④ ①から087度0.51海里付近（工事用ブイ）
 - ⑤ ①から100度0.51海里付近
 - ⑥ ①から145度0.44海里付近
 - ⑦ ①から177度0.45海里付近
 - ⑧ 関門航路5番ブイ
 - ⑨ 関門航路3番ブイ
 - ⑩ ①から310度0.31海里付近
 - ⑪ ①から298度0.19海里付近

下関市 港湾局
施設課 港湾事務所
しものせきポートラジオ
TEL:093-321-1236
FAX:093-321-7070



<<六連泊地では、大型船が入出港する際、経路確保の為に「協力依頼エリア」が設定されます>>

下関港 長州出島地区において、水先人の乗船する大型車両船、及び大型クルーズ船が離着岸する際、入出港経路及び岸壁前の回頭を安全に行うために、錨泊を避けて欲しいエリア＝協力依頼エリア（下図参照）の設定をしております。

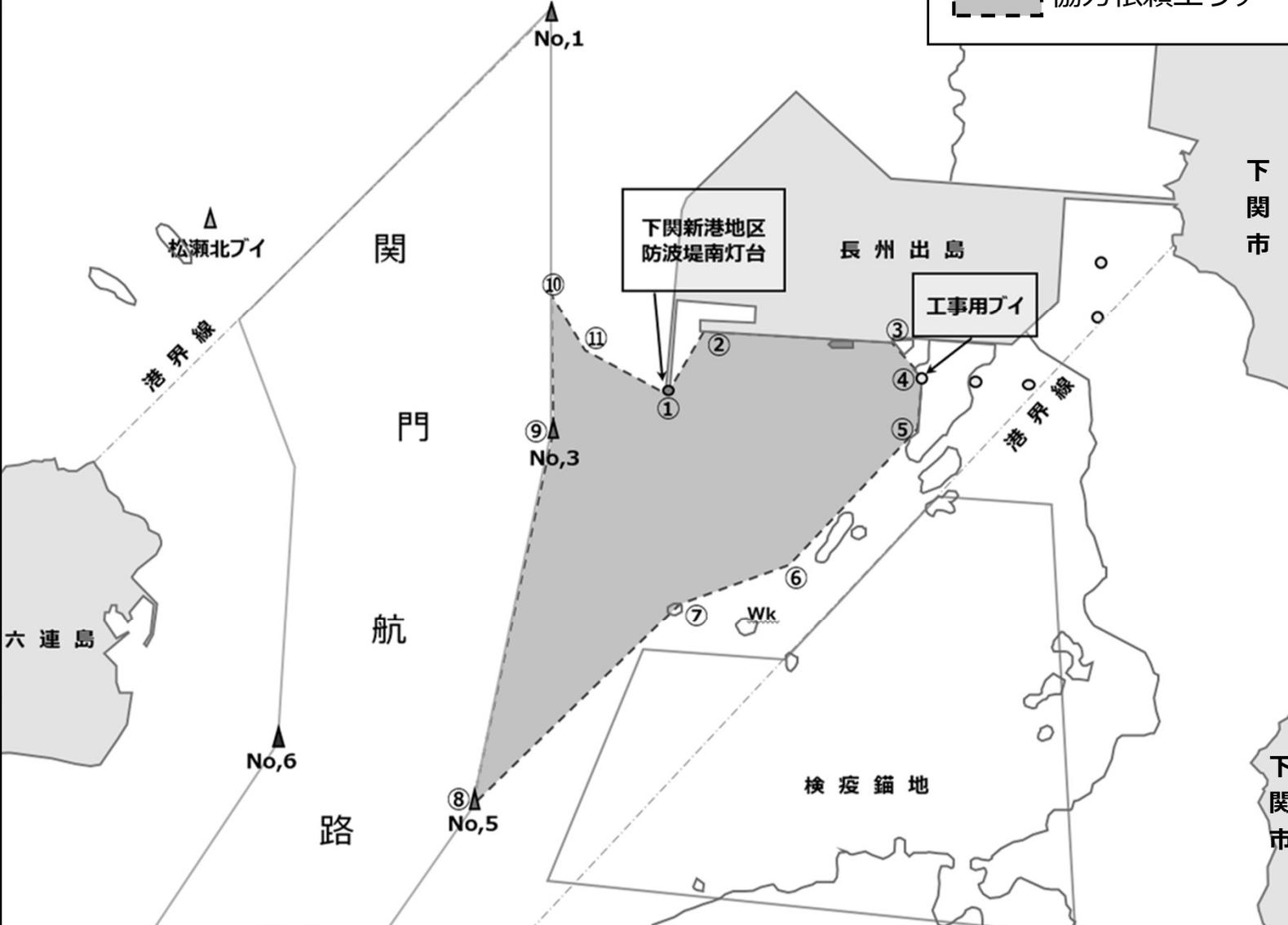
協力依頼エリア内の投錨船舶、またこれから投錨しようとする船舶に対して、**太点線外の投錨**の協力をお願いします。大型車両船、及び大型クルーズ船の入出港日時や協力依頼エリアについては、錨泊前に予め国際VHF、若しくは電話にて**しものせきポートラジオ**へお問い合わせください。

●協力依頼エリアは
下関新港地区防波堤南灯台を基準にして時計回りに以下の11点を結んだ海域になります。

- ① 下関新港地区防波堤南灯台
- ② ①から024度0.14海里付近（岸壁西端）
- ③ ①から077度0.47海里付近（岸壁東端）
- ④ ①から087度0.51海里付近（工事用ブイ）
- ⑤ ①から100度0.51海里付近
- ⑥ ①から145度0.44海里付近
- ⑦ ①から177度0.45海里付近
- ⑧ 関門航路5番ブイ
- ⑨ 関門航路3番ブイ
- ⑩ ①から310度0.31海里付近
- ⑪ ①から298度0.19海里付近

下関市 港湾局
 施設課 港湾事務所
しものせきポートラジオ
 TEL:093-321-1236
 FAX:093-321-7070

※協力依頼エリアを把握してもらうように六連泊地内において簡易的な10m等深線を表記しています。実際の海図と照合の上、協力依頼エリアを確認してください。



協力依頼エリア

下関市

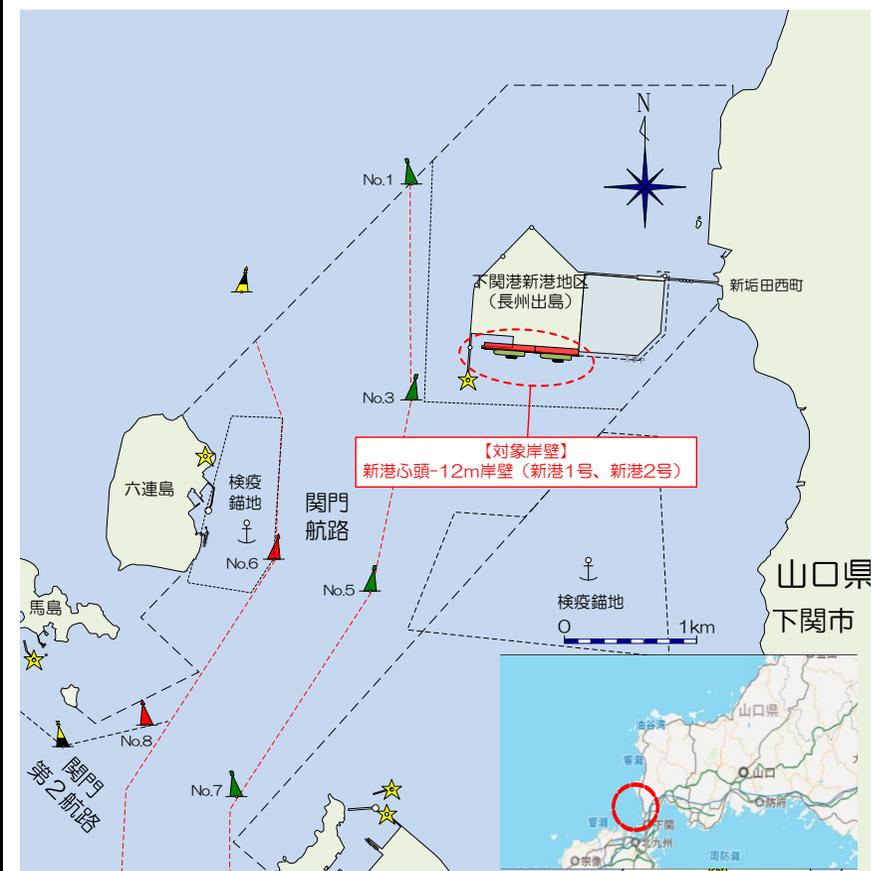
下関市

「下関港新港地区（長州出島）におけるLNGバンカリングの実施について（ご協力のお願い）」

下関港新港地区（長州出島）の『新港ふ頭-12m岸壁（新港1号、新港2号）』に着岸するLNG燃料輸送船への燃料供給のため、2024年12月よりLNGバンカリング※が実施されます。 ※船舶へのLNG燃料供給
LNGバンカリング実施中は、LNGバンカー船から船間保安距離50メートルを確保し航行するとともに、高い船速にてLNGバンカー船至近を通過されないようにご協力をお願い致します。

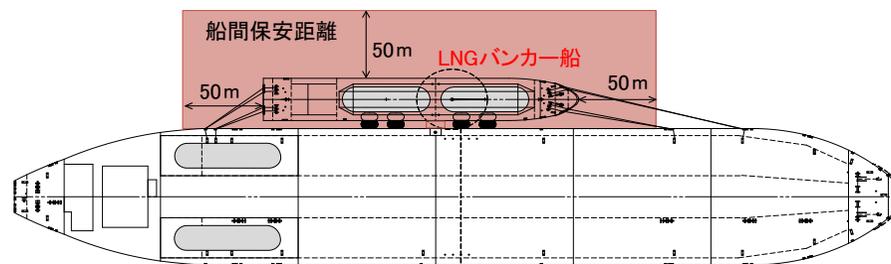
【バンカリング実施場所】

対象岸壁：新港ふ頭-12m岸壁（新港1号、新港2号）



【船間保安距離の確保】

関門港においては、港長からLNGバンカリング中は船間保安距離50メートルを確保するよう指導されております。



LNGバンカリング中、LNGバンカー船は、B旗（又は赤旗）掲揚（夜間は赤灯）に加えてLNG燃料移送作業中（危険物荷役中）であることが分かる様な横断幕を掲示しております。

【LNGバンカリングに関する問い合わせ先】

連絡先：KEYS Bunkering West Japan 吉上（きちじょう）
Tel：090-6750-5010

